



笠松町立 松枝小学校

(校区の中学校: 笠松町立笠松中学校)
創立年: 明治27年4月

校長 五藤 政志

所在地 〒501-6063 羽島郡笠松町長池 642 番地

電話・FAX (058)388-2551・(058)388-2568

U R L <http://edu-kasamatsu.com/matsushou/>

E-mail matushou@ccn4.aitai.ne.jp

1 学校規模

県費教職員等の数		町費教職員等の数		学級数・児童生徒数				
校長	1	校務員	1	学年	学級	男子	女子	計
教頭	1	図書整理員	1	第1学年	3	44	41	85
主幹教諭	0	学習指導員	2	第2学年	3	49	49	98
教諭(常勤講師)	23(6)	教育支援スタッフ	3	第3学年	3	40	39	79
養護教諭(養護助教諭)	1(1)	スクール・サポート・スタッフ	1	第4学年	3	41	36	77
栄養教諭(臨時講師)	1(0)	アシスタントティーチャー	2	第5学年	3	41	42	83
事務職員(臨時主事)	1(0)			第6学年	3	46	36	82
非常勤講師	2			特別支援学級	4	18	9	27
計	37	計	10	計	22	279	252	531

2 本校の特色ある活動 ～「自分ごと」として考え、行動する『まっっこ魂』～

松枝小学校では、子供たちが地域の人や自然、文化に触れながら学ぶ体験的な学習を通して、「自分ごと」として考え、行動する『まっっこ魂』を発揮する子供を育てたいと願っています。

本校では、昨年度から校内研究のテーマを「自分ごととして考え、学び、実践する児童をめぐして」と設定しています。子どもたちが自分の内側から湧いてくる問いに気づき、そこから解を求めて探求することを重視した活動をする「まっっこ子プロジェクト」や異学年集団で自分の決めた課題を学習する中で、教え合いや助け合いをしながら学びをすすめる「まっっこ子学習会」など、「自己決定」や「自己選択」の場やあり方を工夫した授業づくりに取り組んでいます。

自分の興味関心に沿って活動する「まっっこ子プロジェクト」



異学年で学び合う「まっっこ子学習会」



また、体験的な活動を意図的に位置付けた教育課程では、6年生の「木曽川」をテーマにした学びに続き、各学年でテーマを設定しました。『まっっこ魂』の発揮が期待されます。

「木曽川下り」ふるさと笠松と木曽川の歴史、自然、文化を知り、未来を考える



「自分の命は自分で守る」消防士から学ぶ



ロープの使い方を知るツリーイング



これらのことを通して「学びの当事者として、自ら考え、やってみる」「自分で選択し、決めたことには責任をもつ」「自分の命は自分で守る」ことを実践する児童を育てるための指導改善に取り組んでいます。